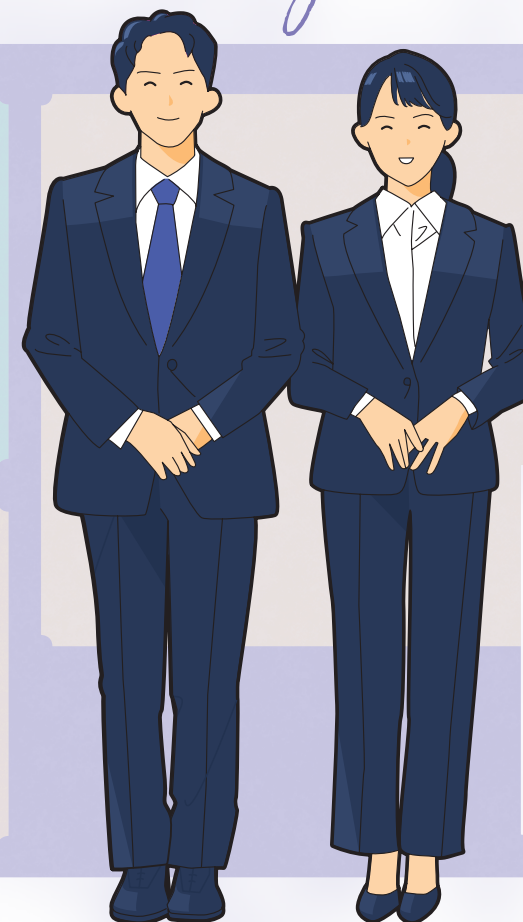


1年生の目線で徹底取材！

就活 明学的 guide

永野尊歩(芸術1年)、中村心美(芸術1年)、澤城那奈(芸術1年)、今村翔英(経済1年)



服装マナー

清潔感を持ち、面接官に良い印象を与えることが大切です。髪や服装、姿勢などに気を使うことで自然と自信も湧いてきます。自信を持つことは、就活において最も重要。印象や発言などすべてに影響します。

自己分析とは

就活において重要な準備である「自分を知る」ことが自己分析です。自分自身の能力や性格、価値観、趣味などを把握することが目的です。そこから就活の軸を見つけ、自分に合った企業や働き方を見つけていきましょう。

多くの人が気にしている就活のこと。早めにスタートした方が良いことは知っているけれど、正直ピンときていない人も多いはず。そんな方に向けて、就活についてお伝えします。

エントリーシート(ES)

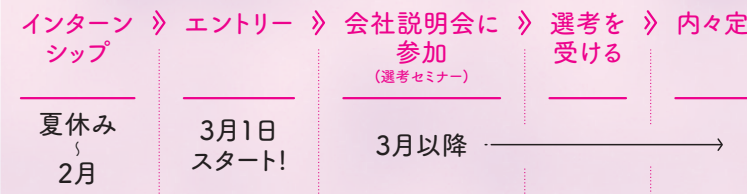
ESとは、会社独自につくられた応募書類です。ESでは「自分のことをわかりやすく相手に伝える」ことが大切です。人気企業になると人事は2万枚以上のESを読みます。見た目が読みやすく、あなたを知らない人でも理解しやすいものを意識しましょう。

面接

複数回にわたって行われることがほとんどで、基本的には仕事に対する熱意や志望するに至った動機、その人の人物像を見極めることが目的です。常に自分の軸をぶらさず、面接官に意志をしっかりと伝えることが求められます。

スケジュール

3年生の夏休みから2月にかけてインターンシップに参加し、3月1日前後に興味のある企業にエントリーします。その後会社説明会(選考セミナー)に参加し、選考を受け、内々定を得られたら就活は終了です。



※これよりも早いスケジュールで採用活動を行う企業もあります。興味のある企業の採用スケジュールは事前に確認しておきましょう。

求められる能力

仕事をする上では、主体的な行動力と、周囲の人々との協力、協調性の両方が求められます。日頃の授業やゼミ、課外活動などを通して、これらの能力を高められるよう意識していきましょう。

企業研究とは

自分の志望する企業、職種はどのような特徴を持っているのかを分析することを指します。自己分析で見つけた軸と合う企業を探しましょう。合同説明会などで企業の声を実際に聞くのも効果的です。



今からできる

準備が知りたい!



1・2年生からできる

就活準備



教えてくれたのは
キャリアセンター

尾崎陽二さん



今のうちにやっておくとよいこと、資格取得の必要性はありますか?



企業研究や自己分析を繰り返していきましょう



インターンシップに参加するとどんなメリットがありますか?



企業とのマッチングを確認することが出来ます



明学生の就職先の傾向は? 学部や学科は就職先に関係するのですか?



どの学科であっても可能性は同じです

資格は企業側から求められてない限り、取らなければいけないものはありません。ですが資格を取得することで自信につながるのであれば取得してみてください。また1・2年生は就活終了時の納得度を上げるためにも、今のうちに企業研究や自己分析を繰り返していきましょう。そして、書類選考では適性検査でSPIを利用する企業がほとんど。過去問を購入したり、キャリアセンターで借りたりして慣れておきましょう。

就職を考えている方はインターンシップに参加しましょう。参加することで、企業理解の深化、自己分析やキャリアプランの明確化、選考の優遇などのさまざまなメリットが得られます。さらには、入社後のギャップを少なくし、企業とのマッチングを確認することが出来ます。1・2年生はオープンカンパニー(企業が実施する就業体験を伴わないプログラム)に参加して気になる企業や業界についての知識を増やしましょう。

明治学院大学の卒業生は情報通信やサービス、卸売や小売業に就職する人が比較的多い傾向があります。勘違いしている人も多いと思うのですが、文系学部においては就活で学部・学科はあまり重視されません。どの学科であっても、どの業界でも行ける可能性は同じです。それ以上に、大学生活を通してその人がどのくらい成長したのかなどに注目します。そのため、初めから視野を狭めず、日々努力することを心がけましょう。

就活講座を開講しています!

3年生向けに、エントリーシートの書き方に関する説明会や、自己分析講座、ステップアップ講座、航空業界に興味のある学生向けのエアライン講座などが開かれます。また、2年生を対象としたガイダンスもあり、就活を終えたばかりの先輩方からの新鮮な就活体験談など、さまざまな就活情報を聞くことができます。秋学期にはガイダンスが多く開かれるのでぜひ積極的に受講してみましょう。

講座分類	対象学年	日にち	行事	校舎
座談会	2年	10月8日	内定者トークライブ	横浜
合同企業説明会	3年	10月8日	明学生のHATARAKUを考えるOB・OGのリアルお仕事VOICE	白金
合同企業説明会	3年	10月15日	明学キャリアPremium Café	白金
自己分析	3年	11月5日	自己分析講座(基礎から学べ初級者編 秋ver.)	白金
MG/エアライン	低学年	11月12日	エアライン低学年フォロー講座 基礎編	横浜
Uターン	全学年	11月20日	Uターンガイダンス	白金
留学生	全学年	11月28日	外国人留学生向け就職ガイダンス	白金
MG/エアライン	低学年	12月10日	エアライン低学年フォロー講座 応用編	横浜

File.3

国際学科4年
的場日向子さん

日本航空株式会社
内定



情報収集や
自己分析を
誰よりも丁寧に行う

①1・2年生は自分の関心や得意なことを広げていくことが大切だと思います。その時の経験はガクチカの土台になります。3年生では夏のインターンに参加してES作成やWebテスト、面接を経験することで本選考に向けた実践力が身につくと感じました。⑦3年生の夏に参加しました。視野を広げるために業界を絞らず40社以上に応募し、最終的に11社のプログラムに参加しました。早い段階で行動したことで、挑戦したい企業にも積極的に応募することができました。⑤選考では大学名が大きく有利に働いたとは感じませんでしたが、世間的に明学に対する印象は良いと感じました。情報収集や自己分析を誰よりも丁寧に行い、自分の考えをしっかり持って臨めば十分に勝負できると感じました。⑧夏インターンの段階では、自分の適性や興味の幅を広げるために、関心のある業種に絞らず、さまざまな業種の企業に応募しました。本選考ではインターンで絞った興味のある業種にエントリーしました。



File.2

政治学科4年
中田泰生さん

ネスレ日本株式会社
内定



経験を言語化し、
誰が聞いても
分かるように

①1・2年生では、学生生活を充実させることだと思います。私は就活の面接で、その時の経験をたくさん話しました。3年生では1・2年生での経験を言語化し、誰が聞いても分かるように伝える練習に時間を使いました。⑤明学には挑戦を後押ししてくれる環境やプログラムが豊富にあり、その経験が就活に生きたと感じます。キャリアセンターではES添削や面接対策などサポートが手厚く、内定者座談会やセミナーも充実していました。



④3年生の4月頃からインターンに参加して企業研究を行いました。説明会やWebサイトに載っている情報だけでなく、社員の方の雰囲気などのリアルを知り、企業理解を深めることができました。自己分析は就活ステップアップ講座で「ガクチカ(学生時代に力を入れたこと)」の作成などを行いました。⑥合同説明会で知らない業界を知り、選択肢の幅を広げました。また職種も、会社ごとの説明会で情報収集を行いました。さらに業界の理解度を高めるためにインターンや座談会などのイベントにも積極的に参加しました。

File.1

経営学科4年
石田陽香さん

株式会社ホリプロ
内定



周囲と目標を
達成した経験や
協働性を伝える

①1～3年生の時に共通してやってよかったと感じるのは、興味がある物事にとりあえず関わってみたことです。面接ではチームで頑張った経験などを聞かれることが多いので、何かしらの組織に属して取り組むことをおすすめします。②「周囲と協力した経験」と「就活軸(仕事選びや企業選びの基準)」です。1人での経験よりも、周囲と関わって目標を達成した経験や協働性を伝えられるとよいアピールになります。就活軸は過去の経験やその時の気持ちをもとに3つ決めて話していました。③業界、企業研究のためにいろいろな会社の説明会やインターンに参加していました。オンラインが多かったのでなるべく午前中に参加して、その後の時間はアルバイトやサークルに参加したり、友人と遊んだりしていました。④「自分はどうな時にやりがいを感じるのか」「働く上で譲れないポイントは何か」など、将来について考え始めたのは大学3年生の春頃でした。企業研究として説明会やインターンに参加し始めたのは3年生の夏休みからです。



明学生の
就活のリアル、
教えて
ください
4年生に聞く！
就活を終えた先輩学生に



就活を終えた先輩学生に
就活のリアルを聞きました。
先輩だからこそ語れるリアルな話には、得られるヒントがたくさんあるはず。ぜひ参考にしてみましょう！

こんなことを聞きました /

- ①1・2・3年生それぞれの学年で頑張るべきこと
- ②よく聞かれた面接の質問内容など
- ③長期休暇にどんなことに取り組んでいたか
- ④企業研究や自己分析など、いつからどのように調べていたか
- ⑤就活する上での明学の強みやポイントはどこか
- ⑥業界や職種についてどのように情報収集したか
- ⑦インターンの参加時期
- ⑧興味のある業界以外にも受けたか